

2022年1月18日

IRG 日本大会の再開催（2025年）決定とご挨拶

第52回国際木材保存会議（IRG52）大会は、新型コロナウイルス感染症の終息が見込めず、かつ海外からの渡航制限が継続されている状況から、対面大会の実施が叶わず、ウェビナー大会となり、2021年11月1日～2日に成功裏のうちに開催されました。

IRG52 ウェビナー大会成功のため、当協会はIRG本部と協力し、日本から基調講演を含め9件の発表と50名近くの参加を実現することができました。

当協会ではこの力強い流れを大切に継続するため、IRG56（2025年）を日本大会として開催することを決定し、再度の立候補を表明しました。そして、IRG52 ウェビナー大会時の総会において、2025年の日本開催は正式に決定されました。IRG56 日本大会の開催に向けても、IRG52と同様に皆様方のご支援とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

公益社団法人日本木材保存協会
会長 鮫島 正浩
IRG52 日本大会組織委員会
委員長 今村 祐嗣